

## 11. カード型hardtokenのPINロック解除

---

- 11.1 カード型hardtokenのPINロック解除コードを発行する
- 11.2 カード型hardtokenのPINロック状態を解除する

2025年6月版

## 11.1 カード型hardtokenのPINロック解除コードを発行する

カード型hardtokenのPINロック解除コードを発行する手順について、説明します。

利用者がカード型hardtokenのPINを一定回数以上誤って入力すると、PINロックの状態となり、カード型hardtokenが利用できなくなります。

PINロックを解除するために、PINロック解除コードを発行します。

PINロック解除コードを発行するには、対象となるカード型hardtokenのChallengeコードが必要です。事前にChallengeコードを利用者に確認してください。



利用登録が完了する前にカード型hardtokenがPINロックされた場合は、次に示す手順では解除できません。この場合、カード型hardtokenを再発行する必要があるため、管理者がゆうちょ銀行にカード型hardtoken再発行のための請求書を提出してください。



利用者がChallengeコードを発行する手順については、**11.2「カード型hardtokenのPINロック状態を解除する」**を参照してください。



1. [契約法人ステータス]画面で、[契約法人管理情報変更]-[利用者情報登録／変更]リンクをクリックします。

2. [利用者情報選択]画面で、  
PINロック解除コード発行ボタンを押します。

### [全ての利用者が同じトークンを使用する場合]

カード型hardtoken PINロック解除コード発行

PINロック解除コード発行を行うには、契約法人確認暗証番号の認証が必要です。  
カード型hardtokenのChallengeコードと契約法人確認暗証番号を入力し、「次へ」ボタンを押してください。

シリアル番号	00-0000001-1
Challengeコード	<input type="text" value="*****"/> 半角英数字7桁 ソフトウェアキーボード <input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
契約法人確認暗証番号	<input type="text" value="*****"/> 半角英数字4~12桁 ソフトウェアキーボード <input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="次へ &gt;"/>	

### [全ての利用者が異なるトークンを使用する場合]

カード型hardtoken PINロック解除コード発行

PINロック解除コード発行を行うには、契約法人確認暗証番号の認証が必要です。  
利用者を選択し、カード型hardtokenのChallengeコードと契約法人確認暗証番号を入力し、「次へ」ボタンを押してください。

選択	利用者名	現在のトークン
<input checked="" type="radio"/>	鈴木 花子	シリアル番号 00-0000001-2
<input type="radio"/>	田中 次郎	シリアル番号 00-0000001-3
<input type="radio"/>	山田 太郎	シリアル番号 00-0000001-1

Challengeコード  半角英数字7桁  
ソフトウェアキーボード

契約法人確認暗証番号  半角英数字4~12桁  
ソフトウェアキーボード

### 3. [カード型hardtoken PINロック解除コード発行]画面で情報を入力したあと、**次へ** ボタンを押します。



Challengeコードは、利用者に確認してください。

カード型hardtoken PINロック解除コード発行完了

PINロック解除コードを発行しました。  
カード型hardtokenにPINロック解除コードを入力し、PINロックの解除を行ってください。

シリアル番号	00-0000001-1
PINロック解除コード	12345678
<input type="button" value="OK &gt;"/>	

### 4. [カード型hardtoken PINロック解除コード発行完了]画面で、PINロック

解除コードを確認して、

**OK** ボタンを押します。

PINロック解除コードは、利用者へ通知してください。

[カード型hardtoken PINロック解除コード発行完了]画面の内容を印刷する場合、画面上部の

**印刷** ボタンを押します。

## 11.2 カード型hardtokenのPINロック状態を解除する

カード型hardtokenのPINを一定回数以上誤って入力すると、表示パネルに「LOCK」と表示されて、PINロック状態になります。PINロック状態を解除するまでは、カード型hardtokenを使用できません。

### ⚠️ ご注意

管理者がカード型hardtokenの利用登録をする前に、利用者がカード型hardtokenのPINを設定してしまった場合、PINロック状態を解除できなくなります。この場合、カード型hardtokenを再発行する必要があるため、管理者がゆうちょ銀行にカード型hardtoken再発行のための請求書を提出してください。

PINロック状態を解除する手順について、説明します。



1. PINロック状態となったカード型hardtokenの[確定]ボタンを押します。

カード型hardtokenの電源がオフになります。



2. [起動]ボタンを長押しします。

Challengeコードが表示されます。

Challengeコードを管理者に連絡して、PINロック解除コードを発行してもらってください。

### ⚠️ ご注意

Challengeコードの表示は、一定の時間が経過すると自動的に消えます。この場合は、Challengeコードを再発行してください。



3. [数字]ボタンのうち、どれか一つを押します。

PINロック解除コードの入力画面が表示されます。



4. [数字]ボタンで、管理者に発行してもらったPINロック解除コードを入力します。

入力したPINロック解除コードが表示されます。



5. [確定]ボタンを押します。

PINの設定画面が表示されます。



PINロック解除コードを一定回数以上誤って入力した場合、表示パネルに「FAIL」と表示されてロック状態となり、カード型ハードトークンがしばらく使用できなくなります。カード型ハードトークンが使用できない時間は、誤入力の回数に応じて延長されます。



6. [数字]ボタンで、新しいPIN（4桁の暗証番号）を入力します。

入力したPINが「\_」（アンダーバー）で表示されたあと、PINを再入力する画面が表示されます。



7. [確定]ボタンを押します。

PINの再入力画面が表示されます。



**8. 確認のため、PIN を再入力します。**

再入力した PIN が「\_」（アンダーバー）で表示されます。



**9. [確定]ボタンを押します。**

「NEW PIN CONF」が表示されると、PIN ロック状態の解除および新しい PIN の設定は完了です。



- 「NEW PIN CONF」の表示は自動的に消えます。「NEW PIN CONF」の表示が消えたあとに表示される数字は、無視してください。
- 再入力した PIN が誤っていた場合は、「FAIL」と表示されます。手順 6 の 1 回目の PIN の入力からやり直してください。



**10. [確定]ボタンを押します。**

カード型ハードトークンの電源がオフになります。